# 中国・百度、第2四半期売上高予想を下方修正　米国上場株が急落

［１３日　ロイター］ - [中国](http://jp.reuters.com/news/world/china)ネット検索大手の百度（バイドゥ）([BIDU.O](http://jp.reuters.com/investing/quotes/quote?symbol=BIDU.O))は１３日、規制当局の調査を背景に多くの医療関連顧客が広告支出を削減・延期したとして、第２・四半期の売上高見通しを３１億２０００万─３１億９０００万ドルから２８億１０００万─２８億２０００万ドルに下方修正した。

プラットホーム上でスポンサーリンクの数を減らしたことも一因だとした。

[中国](http://jp.reuters.com/news/world/china)当局は先月、がんの実験的治療を受けた学生が死亡した問題を受け、百度による医療関連広告の数を制限する措置を発動。この学生は百度の検索エンジンを利用してこの治療法を見つけていた。

百度は「規制当局は引き続き、医療、医薬品、ヘルスケア事業などにおけるオンラインマーケティングの慣行について調査しており、医療機関の広告規制も厳格化している」と指摘。

その上で、新たな規制の順守に向けた慣行の改善が進むにつれ、「質の高い」医療関連顧客から徐々に事業回復が見込まれるとした。

百度の検索エンジン事業は売上高全体の８０％超を占めるが、アナリストは、同事業のうちヘルスケア関連の割合は約２０─３０％とみている。

百度の米国上場株は時間外取引で６％安の１５３．６０ドル。

１３日の引け時点で同社株は、当局が調査を明らかにする直前の４月２９日から約１６％下落していた。

＊内容を追加しました。